

第一回・プラズマ誘起多相界面反応場研究会

日時：2025年2月18日 13:00～

場所：岩手大学理工学部3号館127室

【プログラム】

13:00～ 趣旨説明 岩手大学・高橋克幸

13:05～ 岩手大学・高橋克幸

「大気圧放電プラズマが誘導する多相界面反応場とその利用可能性」

13:30～ 大分大学・立花孝介

「プラズマ-液体界面における物質輸送・化学反応過程の探求」

13:50～ 東北大学・馬淵拓哉

「流動現象の分子シミュレーション」

14:10～ 岩手大学・石川奈緒

「下水に含まれる有機化学物質の環境移行」

14:30～ 岩手大学・葛原大軌

「新規構造をもつ機能性有機色素の開発」

14:50～ 秋田大学・芳賀一寿

「難処理バイオマス資源からの炭素分離とプラズマ応用の可能性」

15:10～15:30 休憩

15:30～ 名古屋大学・稗田純子

「生体内や低温環境など特殊環境下で使用する機能性材料の開発」

15:50～ 秋田大学・河野直樹

「欠陥制御を企画した放射線誘起蛍光体の開発」

16:10～ 岩手大学・阿部貴美

「ZnO単結晶を用いた光デバイスの開発」

16:30～ 岩手大学・大柳洸一

「磁気熱電材料の開発と評価」

16:50～ 東京科学大学・竹内希

「気液界面プラズマにおける炭素材料スルホン化反応場」

17:10～ 山形大学・小林翔

「鉄依存性細胞死フェロトーシスを抑制する食品由来成分の探索」

参加申し込み・問い合わせ先：ktaka@iwate-u.ac.jp（岩手大学・高橋）

— 主催 —

岩手大学ソフトパス理工学研究センター (SPERC)・多相界面プラズマ反応場研究グループ
学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ (TI-FRIS)

— 共催 —

岩手大学・科学技術イノベーションラボ・グリーン表面界面ナノ工学ユニット (CSMIS)
静電気学会・静電気・高電圧・放電・プラズマ若手研究委員会
電気学会・東北支部岩手支所
資源・素材学会東北支部